

アクティブラーニング技法ワークショップ 「自己評価を活用しよう」

東京大学 大学院工学系研究科
吉田 墨

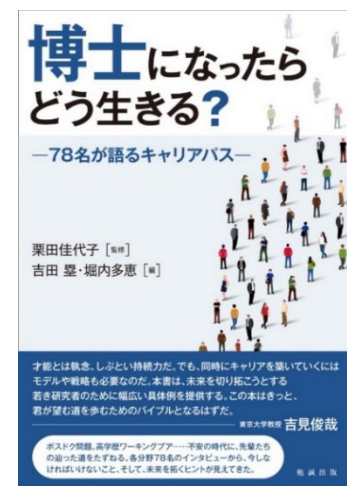
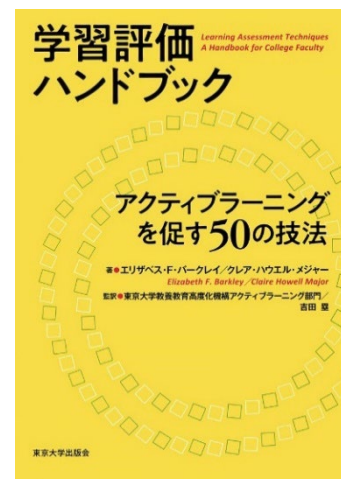
2022年6月3日

自己紹介 ～講師: 吉田壘～

- 東京大学 大学院工学系研究科 准教授 ([研究室 HP](#))
 - 専門: 教育工学 (EdTech, アクティブラーニング, オンライン学習, ファカルティ・ディベロップメント)
 - バックグラウンド: 計算機科学, 生体医工学
- 株式会社 LearnWiz 取締役
- オンラインにおける大規模なアクティブラーニングの実現に向けて活動中

LearnWiz

みんなの学びをもっと楽しく、深く



自己紹介 ～サポーター: 中條麟太郎～

- 東京大学 文学部人文学科心理学専修 4年生
 - Human-computer interaction (ユーザーとコンピューターとの関わり)
 - 体験のデザイン・学習環境のデザイン・感情コミュニケーション
- 令和3年度 東京大学総長大賞 受賞
 - 東京大学におけるオンライン教育支援の経験から生まれた教育プラットフォーム「LearnWiz One」の開発とその評価としてのEdTech 分野における世界最大の国際コンテスト部門優勝



LearnWiz **one**

みんなの意見を賢く手元に

<https://one.learnwiz.jp/>

β版公開中！

- ・意見/感想を集約/共有できる
- ・一人作業でも他者から学べる
- ・大規模でも使える

質問受付も

本ツールで行います！

今日のゴール

- 自己評価について知る
 - 自己評価とは
 - 自己評価を活用する際の参考情報
 - オンラインでの実施方法
 - 実践例
- 自己評価の活用例・コツを考える

自己評価について知る

はじめに

- アクティブラーニング技法は目的ではありません
- 何を学んでもらいたいのか（目的）を明確にして、適切な方法を用いることが大事
 - 目的によって導入する方法が変わる
- 目的と方法の関係例
 - グループワークの人数は？
 - じっくり話してもらいたければ2人
 - 多様な意見を交わしてもらいたければ3~4人以上
 - グループワークにかける時間は？
 - 簡単に意見交換してもらいたければ3分
 - グループで議論して結論をまとめてもらいたければ20分

自己評価とは

- 自身の学習成果物やパフォーマンスを評価すること
- ジョン・ハッティ著（2008）『Visible Learning: A Synthesis of Over 800 Meta-Analyses Relating to Achievement（邦題 教育の効果：メタ分析による学力に影響を与える要因の効果の可視化）』
 - 記載された数多くの技法の中でも自己評価が最も効果量が高いと示されている

自己評価を活用する際の参考情報

- 学習者と教員の評価の相関が高くなる場合
 - 評価する方法を教えられている
 - 学習者が課題の内容に関する知識を持っている
 - 自己評価が仲間や教員の評価と比較されることを知っている

自己評価を活用する際の参考情報

• ルーブリック

- 評価しにくいものを評価するためのツール
- 例: VALUE ルーブリック

表 11.6 口頭プレゼンテーションを評価するためのルーブリック例

	4—並外れている	3—見事である	2—許容範囲である	1—不十分である
アイコンタクト	聴衆全体に注意を払って直接アイコンタクトを取っており、めったにノートやスライドを見ない。	一貫して聴衆と直接アイコンタクトを取っているが、ノートを見ることがある。	聴衆と最低限度のアイコンタクトを行っているが、ほとんどノートを読み上げている。	聴衆とアイコンタクトを全く取らず、ずっとノートを読み上げている。
身振り手振り	動作が流れるようで、聴衆が視覚的に理解することを助けている。	表現を強めるための動作やジェスチャーを使っている。	たまにしか動作やジェスチャーを用いない。	全く動作やジェスチャーを用いない。
態度	ミスがなく、リラックス	小さなミスはあるが、	中程度の緊張を見せて	緊張が明らかである、

オンラインでの実施方法

- Google フォーム
 - 自己評価の観点を項目立てして共有する
 - メールアドレスに自動返信する設定にしておく
 - 学習者にも記録が残る
- Google Classroom
 - 課題を作成する際、ループリックを指定する
 - ループリックを作成・再利用する

実践例①

- 活用場面

- Word の使い方に慣れるための学部1年生の授業におけるレポート課題

- 活用方法

- (授業内) レポート評価の練習
- サンプルレポートを提示して、そのレポートの良いところ、改善できるところを検討
- (授業外) レポートの作成・自己評価
 - 評価観点を提示して、自己評価内容を Google フォームに送信
- (授業内) レポートの相互評価、振り返り
 - 上記の Google フォームを用いて相互評価

実践例②

- 活用場面

- プレゼンテーションに関する授業

- 活用方法

- （授業内）プレゼンテーション実施（実施の様子も録画）、学生同士で相互評価
- （授業外）録画を見ながら、自分のプレゼンテーションを自己評価（Google フォーム）

自己評価の活用例・コツ を考える

検討ワーク

聴講

個人ワークの投稿確認

グループワーク

グループワークに参加したい方は名前の前に「G」を入れてください

- ・(個人) 活用例・コツを考える (4分)
- ・(グループ) 考えたことを共有 (8分)

個人ワーク

LearnWiz One を用います

- ・活用例・コツを LearnWiz One に投稿 (8分)
- ・他の人達の投稿を確認 (4分)

全体共有

おわりに

おわりに

- ご参加いただきありがとうございました！
- アンケートにご協力ください！
- 今後の公開イベント
- 情報発信・共有
 - メーリングリスト: Web フォーム or Google グループからの登録
 - 情報発信: Facebook ページ